

セキュリティ

# ストレージ

ヘルプセンターで表示:

<https://bitwarden.com/help/data-storage/>

## ストレージ

この記事は、Bitwardenがあなたの保管庫データと管理データをどこに保存しているかを説明しています。

Bitwarden は、データをクラウド サーバーに送信して保存する前に、ローカル デバイス上のデータを常に暗号化および/またはハッシュします。**Bitwardenのサーバーは、暗号化されたデータを保存するためだけに使用されます。**詳細については、[暗号化をご覧ください](#)。

一部の暗号化されたデータ、ユーザーの保護された対称キーとマスターパスワードのハッシュも、アプリケーションによって透過的に暗号化されています。つまり、それらはBitwardenデータベースに流入および流出する際に暗号化および復号化されます。

Bitwardenはさらに、Azureの透過的データ暗号化 (TDE) を使用して、データベース、関連するバックアップ、および休止中のトランザクションログファイルのリアルタイム暗号化と復号化を実行することで、悪意のあるオフライン活動の脅威から保護します。

## Bitwardenサーバー上で

Bitwardenは、すべての保管庫データをMicrosoft Azure Cloudに安全に処理および保存し、そのサービスはMicrosoftのチームによって管理されています。これはUSまたはEUで行われます。BitwardenはAzureが提供するサービスのみを使用しているため、管理や維持を必要とするサーバーインフラストラクチャはありません。すべての稼働時間、スケーラビリティ、セキュリティ更新、および保証はMicrosoftとそのクラウドインフラストラクチャによって支えられています。[Microsoft Azureコンプライアンスオファリングのドキュメンテーション](#)を詳細に確認してください。

Bitwardenは、災害復旧のための時点復元 (PITR) ポリシーを維持しています。この目的のためにBitwardenが活用している機能は、BACPACやその他の移動可能なバックアップファイルを作成または保存するのではなく、代わりにトランザクションログを逆処理してデータベースを選択した時点の状態と一致させることで災害復旧を可能にします ([Microsoftのドキュメンテーションを参照してください](#))。Bitwardenは、PITRのための厳格な7日間の保持ポリシーと長期保持のポリシーを設定しています。この機能は**災害復旧の目的のみ**のためのもので、ユーザーと組織は自身の保管庫データのバックアップを作成し、安全に保管する責任があります。Blobで保存されたデータ、特に添付ファイルやSendファイルは、PITR機能の対象外であり、Bitwardenから削除されると回復不可能になります。

Bitwardenのサーバーを信用していませんか？あなたはしなくてもいいです。オープンソースは美しいです。あなたは簡単に自分自身でBitwardenの全スタックをホストすることができます。あなたは自分のデータを制御します。もっと詳しくは[こちら](#)をご覧ください。

## あなたのローカルマシンで

あなたのコンピューター/デバイスに保存されているデータは暗号化されており、保管庫をロック解除するときだけ復号化されます。復号化されたデータは**メモリ内**にのみ保存され、**永続的なストレージには書き込まれません**。暗号化されたデータは、以下の場所に保存されています：

### デスクトップアプリ

- ウィンドウズ
  - 標準インストール: `%AppData%\Bitwarden`
  - Microsoft Storeインストール: `%LocalAppData%\Packages\8bitSolutionsLLC.bitwardendesktop_h4e712dmw3xyy\LocalCache\Roaming\Bitwarden`
  - ポータブル: `.\Bitwarden-アプリデータ`
- macOS

- 標準的なインストール: `~/Library/Application Support/Bitwarden`
- Mac App Store: `~/Library/Containers/com.bitwarden.desktop/データ/Library/Application Support/Bitwarden`
- リナックス
  - 標準的なインストール: `~/.config/Bitwarden`
  - スナップ: `~/snap/bitwarden/current/.config/Bitwarden`

## 💡 Tip

あなたは、`BITWARDEN_APPDATA_DIR` 環境変数を絶対パスに設定することで、Bitwarden デスクトップアプリのデータの保存場所を上書きすることができます。

## ブラウザ拡張機能

- ウィンドウズ
  - Chrome: `%LocalAppData%\Google\Chrome\User データ\Default\Local 拡張機能 設定\nngceckbapebfimlniiiahkandcblblb`
  - Firefox: `%AppData%\Roaming\Mozilla\Firefox\Profiles\your_profile\storage\default\moz-拡張機能+++ [UUID]^userContextID=[integer]`
  - Opera: `%AppData%\Opera Software\Opera Stable\Local 拡張機能設定\cnckbpmaceehanjmeomladnmlffdjgn`
  - Vivaldi: `%LocalAppData%\Vivaldi\User データ\Default\Local 拡張機能 設定\nngceckbapebfimlniiiahkandcblblb`
  - Brave: `%LocalAppData%\BraveSoftware\Brave-ブラウザ\User データ\Default\Local 拡張機能 設定\nngceckbapebfimlniiiahkandcblblb`
  - Edge: `%LocalAppData%\Microsoft\Edge\User データ\Default\拡張機能\jkbfoedolllkqhbcbcoahefnbanhhlh`
- macOS
  - Chrome: `~/Library/Application Support/Google/Chrome/Default/Local 拡張機能 設定/nngceckbapebfimlniiiahkandcblblb`
  - Firefox: `~/Library/Application Support/Firefox/Profiles/your_profile/storage/default/moz-拡張機能+++ [UUID]^userContextID=[整数]`
  - Safari: `~/Library/Safari/Databases`
  - Edge: `~/Library/Application Support/Microsoft Edge/Default/拡張機能`
- リナックス
  - Chrome: `~/.config/google-chrome/Default/Local 拡張機能 設定/nngceckbapebfimlniiiahkandcblblb`
  - Firefox: `~/.mozilla/firefox/あなたのプロファイル/storage/default/moz-拡張機能+++ [UUID]^userContextID=[整数]`

### 📌 Note

セキュリティを強化するため、Firefoxは拡張機能のストレージフォルダー名内でユニバーサルにユニークな識別子 (UUID) を使用します。アドレスバーで、`about:debugging#/runtime/this-firefox`に移動して、Bitwarden拡張機能のUUIDを探します。`[UUID]`をその値に置き換えてください。

Firefoxは、ユーザーがプロファイル（およびローカルのBitwarden拡張機能データ）を保存する場所をカスタマイズすることも許可しています。上記の場所がデフォルトとして指定されています。

## モバイル

- iOS: アプリグループ `グループ.com.8bit.bitwarden`
- Android: `/データ/データ/com.x8bit.bitwarden/`

## ウェブ

- Chrome: `⋮` メニュー → その他のツール → 開発者ツール、次にアプリケーション → ローカルストレージを選択します。
- Safari: 開発 → Webインスペクタを表示 → ストレージ → ローカルストレージ。
- Firefox: `☰` メニュー → その他のツール → ウェブ開発者ツール → ストレージ → ローカルストレージ。
- エッジ: `⋮` メニュー → その他のツール → 開発者ツール → アプリケーション → ローカルストレージ。
- オペラ
  - Windows: `☰` メニュー → 開発者 → 開発者ツール → アプリケーション → ローカルストレージ。
  - MacOS: 開発者 → 開発者ツール → アプリケーション → ローカルストレージ。

## CLI

- Windows: `%AppData%\Bitwarden CLI`
- macOS: `~/Library/Application Support/Bitwarden CLI`
- Linux: `~/config/Bitwarden CLI`

### 💡 Tip

あなたは、`BITWARDENCLI_APPDATA_DIR` 環境変数を絶対パスに設定することで、Bitwarden CLIアプリのデータの保存場所を上書きすることができます。